

# 「つくること・つかうこと」を深める秋



## 大日向 学校新聞

第七号  
発行元  
学校法人茂来学園  
大日向小学校

校長だより

深まる秋、子どもたちは元気です！



今年はずっと秋が進みそうだと思っていましたが、この数日は冬を思わせる朝晩を迎えています。先週あたりから、大日向小学校から見える茂来山も山頂から色づき始め、日に日に紅葉が麓へ向かって降りてきていくことがわかります。気がつけば十

月も後半に突入します。早めに冬備えを始めたと思います。二学期のワールドオリエンテーション（協働学習／総合学習）のテーマは「つくること・つかうこと」です。子どもたちは自らの関心に沿って設定した課題をもとに、地域の皆さまや保護者の皆さま等、さまざまな方々のもとでまさに今、学びを進めているところです。

先週、下学年の子どもたちは、八千穂方面に校外学習に出かけました。奥村土牛記念美術館、きたやつハム、鶯ノ口円形分水をそれぞれ見学し、佐久穂町の豊かな文化と食、自然を生かした暮らしについて学びを深めたようです。

こうした多種多様な「本物から学べる場」があるのも、協力いただく皆さまのご理解とご支援があったこと。この場を借りまして感謝申し上げます。

まだまだ学びは続きますので今後とも、どうぞよろしくお願います。

(校長 桑原昌之)

